

試行錯誤しながら作文の構成を考える教材の工夫 「作文おたすけシート」

子どもについて	所属・学年	小学校・通級指導教室（LD）・5学年	
	障がい名等	学習障がい	
	子どもの実態 (学习上又は生活上の困難さ等)	「書く」「読む」「聞く」に課題がある。 特に書くことについては、順序を表すつなぎ言葉や意味の通った文章を書くことを苦手としている。文字を書くことにも困難さがあり、文章を書き直すことに抵抗感がある。	
授業について (教材・教具を使用した授業や指導場面)	教科名等	自立活動	
	単元(題材)名	書く力をアップさせよう	
	単元(題材)の概要	言葉の使い方や文の構成の仕方を理解し、自分の思いを文章に表現することができる。	
教材・教具支援機器について	教材・教具 ・支援機器	「作文おたすけシート」	
	ねらい・工夫点	<p><ねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事前に書いた「作文の素材」(出来事や思ったことを一文ずつ短冊にしたもの)を自由に並べ替えることができるようにすることで、文章の構成を工夫することができるようにするとともに、書くことへの心理的負担を減らすことができるようにした。 <p><工夫点></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「作文の素材」を集める際には、【出来事】や【思ったこと】等を色別の短冊に書くことで、【出来事】について【自分はどう思ったか】のパターンが理解できるようにした。 ○ 自由に並べ替えができる工夫と、風や作業による振動等で短冊がバラバラにならないように配慮した。 	
	材料・作成方法等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「作文おたすけシート」はA3版のシートをラミネートする。 ○ 各短冊の裏には両面テープを貼り付ける。 	
子どもの変容や評価	<p>自分で工夫して並べた短冊をつなげて読むことを繰り返しながら、文章の構成を考えることができた。また、つながりがおかしいところには、ホワイトボードマーカーで新たに書き込むことで、作文の内容を充実させていくことができた。</p> <p>文字を書くことが苦手なため、文章を書く際には、構成を考えて書くというよりも文字を書くことにねらいがいていたが、文字を書く負担を減らすことで、本来の目的を達成することができるようになった。</p>		

